

# 第72回千種区柔道大会 開催要項

- 1 趣 旨 柔道を通じて、参加者相互の親睦と心身の鍛錬をはかる。
- 2 主 催 千種区柔道会 千種区体育協会 千種区役所
- 3 後 援 名古屋柔道協会 千種区スポーツ推進委員連絡協議会
- 4 日 時 **令和8年9月6日（日）午後2時00分**
- 5 会 場 **千種スポーツセンター2階 第2競技場**  
(千種区星ヶ丘山手121番地 Tel782-0700)  
※地下鉄東山公園駅から東へ500m・星ヶ丘駅から西へ500m
- 6 参加資格 **区内在住、在勤、在学、または区内の道場に在籍する、健康で試合能力が充分であると申し込み責任者（原則として学校長、所属長など）が認めた者。または大会の趣旨に鑑み、主催者が参加が適当であると認めた者。**
- 7 部 門 ①団体の部（高校以上）  
(ア) 1チーム5名で、補欠2名を認める。  
(イ) 各試合の配列は、自由とする。  
(ウ) 1所属3チーム以内とする。  
②個人の部  
(ア) 一般・大学二段以上の部  
(イ) 一般・大学初段以下の部  
(ウ) 高校有段の部  
(エ) 高校段外の部  
(オ) 中学生の部  
(カ) 女子の部
- 8 選手交代 選手変更は大会開始前30分までとし、大会本部に届ける。
- 9 組み合わせ 各試合の組み合わせは、役員会において決定し、試合当日発表する。
- 10 競技方法 ①団体の部、個人の部ともにトーナメントとする。  
ただし、参加チーム、参加者が少ない場合はリーグ戦とする。  
②試合時間は3分とする。  
③団体の部における、勝負の順位は、  
(ア)勝ち数の多いチームとする。  
(イ)勝ち数が同数の時は、一本勝ちの多いチームとする。  
(ウ)勝ち数・内容が同じときは、代表戦（代表者は自由）  
一回で必ず決する。

裏面につづく

- 11 審判規定 国際柔道試合審判規定  
 ただし、中学生の部は講道館柔道試合審判少年規定による。  
 ① 技のスコアは、「一本」と「技あり」「有効」「反則負け」とする。  
 ② 「技あり」2つで「合わせ技一本」とする  
 ③ 抑え込みは5秒で「有効」10秒で「技あり」20秒で「一本」とする。  
 ④ 「指導3」で反則負けとする。  
 ⑤ 個人戦・代表戦で引き分けの場合は、ゴールデンスコアにより決する。
- 12 表彰 ①団体戦  
 優勝チーム・・・優勝旗（持回り）、賞状、賞品授与  
 2位、3位チーム（2チーム）・・・賞状、賞品授与  
 ※参加チーム数によりこの限りではない。  
 ②個人戦（各部とも）  
 優勝者、2位、3位（2名）・・・賞状、賞品授与  
 ※参加者数によりこの限りではない。
- 13 参加料 団体1チーム……………2,000円  
 個人1人……………500円  
 ※欠場や大会中止の場合でも、原則参加料は返還できませんのでご了承ください。
- 14 申し込み 令和8年8月21日（金）までに、参加料を添えて、申込書を提出してください。千種区役所地域力推進課（2階④番窓口）あて。
- 15 その他 ※大会中の事故については、傷害保険の加入と応急処置はとりますが、主催者側は以後の責任は負いません。  
 ※午前7時に暴風警報発令中の時は大会を中止します。  
 午前7時に大雨洪水警報発令中の時は中学生の部は開催しません。  
 ※その他の状況に鑑み、大会を急遽中止、延期、その他内容を変更する場合があります。予めご了承下さい。

お問合せ先  
 千種区区政部地域力推進課 担当 牛島・滋野  
 TEL 753-1825 FAX 753-1924